



アル通信

2021.7.1 発行 第230号

『ワクチン接種について』

この度の新型コロナウイルスに関するワクチン接種について、世間では賛否両論の意見が飛び交っているようです。実際、何を信じて良いのか解らないというのが正直な気持ちです。しかしです、しかし、誰にでも不安はあります。人間、不安があってあたりまえです。そんな時、僕は自分の直感と言いますか、自分の心の声に従うよう努めています。

どちらにせよ、会社のトップとして決断を下さなければならないわけで、今回は接種する方向で手配をさせていただきました。実際はそれぞれの管理者が、それぞれの地方自治体とのやり取りや、自身でワクチンを接種していただける医師又は病院を探さなければならぬという状況でした。本当に手探りの状況でそれぞれの事業所の管理者のご尽力によって、いち早く摂取することができました。

すでに、グループホームアウル（伊達）、グループホームアウル登別館、それぞれの入居者の方と職員は2回の接種を終了致しました。また、サービス付き高齢者向け住宅アウルの入居者の方と職員につきましては、1回目の接種を終えて、7月8日（木）に2回目の接種を予定しております。さらに、小規模多機能居宅介護支援事業所アウル及びデイサービスセンターアウルの職員につきましも、サ高住同様1回目を終えて、2回目（7／8）に行う予定であります。

心配していました副作用に関してですが、入居者の方々におかれましては、副作用の症状もなく元気に過ごされております。ただ、職員数名に発熱や倦怠感、腕の痛み、胸焼け等の症状が見られましたが、現在は回復して元気に仕事に従事しております。

しかしながら、これで安心というわけではありません。入居者の皆さま並びに職員の皆さまの安心安全のため、やれることをやるという方針は、これからも貫いていこうと考えております。今回は、ワクチン接種の進捗状況を記しましたが、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

感謝

アル 宮崎 直人

「二つとも時間をかけて作ったんだよ」
母は言い張った
「違うよ、これは母さんのカレーじゃないよ」
「お母さんのカレーはうますか」
母の方を向いて大声でまた父が言つたので
私も意地をなって言い返そうとしたとき
「お母さんのカレーはうますか」
父が私をらみつけて言つた
父は嬉しそうに笑つた
父は父にお世辞を言つた
「父さんにしては盛り付けが上手」
父は嬉しそうに笑つた



【お知らせ】

アウルからのお知らせです。

- 現在、コロナウイルスの流行の為、面会を制限させて頂いておりました。
- 5月号でお知らせいたしました窓越しでの面会を開始したいと思います。
- 通院等の兼ね合いもありますので、事前に予約かご一報をして頂ければ幸いです。
- 宜しくお願ひ致します。

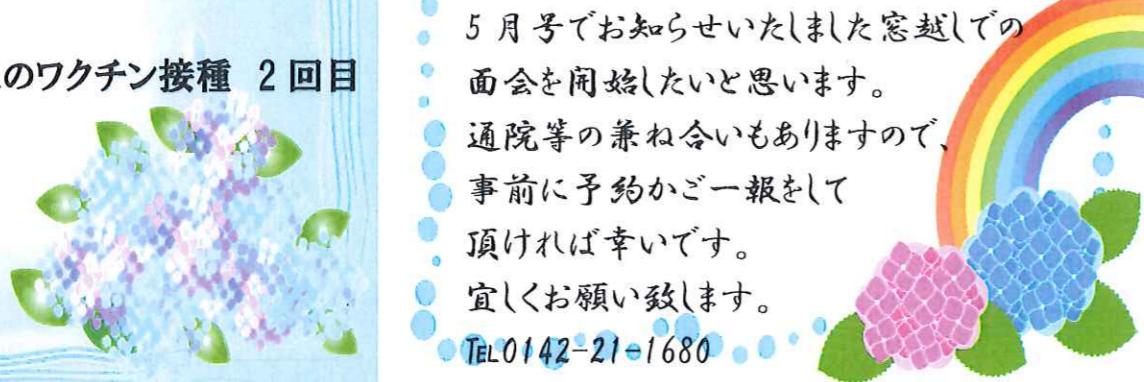
TEL 0142-21-1680

〈今月の出来事〉

○誕生日

○コロナウイルスのワクチン接種 2回目

○父の日



＜編集後記＞

今月の題字は、矢代 玲子様に
書いて頂きました。
あたたかくなってきた今日この頃です
コロナウイルスは、依然として油断できない
状況です。感染予防をしっかりして
皆さんで頑張りましょう。



発行責任者 宮崎 直人



Happy birthday

百寿

木原 はる様

5月28日



古坂 一造様

6月1日

91

歳



築茂 マサ子様

6月10日

93

歳



中安 登和子様

6月25日

86



HAPPY
BIRTHDAY